

1. 行政機構

(1) 行政機構全体の概要

1964年の独立以来、概して内政は安定的に推移している。1991年10月には複数政党制による選挙が実施され、チルバ大統領が圧勝した。また、2001年12月にはムワナワサ元副大統領が大統領選で僅差で当選した。

ムワナワサ大統領は、自らの政権を「ニューディール政権」と称し、汚職の追放と専門家登用による実務重視の政治を実践し、チルバ前政権時代の汚職に厳しく対応した。

2006年9月の総選挙において、ムワナワサ大統領が再選。同国の最大の課題といえる貧困削減及び経済構造改革に取り組んだが、2008年6月、AU総会出席のためエジプトを訪問中に同大統領は脳卒中で倒れ、8月に仏で死去。

2008年10月、大統領補欠選挙によりバンダ副大統領（当時）が大統領に選出された。バンダ大統領は故ムワナワサ政権の路線を継続し、経済成長政策を重視。2030年までの長期的国家戦略「ビジョン2030」を打ち出し、2011年2月策定した「第6次国家開発計画」（SNDP）の下、2030年の中進国入りを目指して取り組んだ。

2011年9月の総選挙において、複数政党制導入以来、政権を担ってきたMMDに代わってPF党が政権を握り、サタPF党首が大統領に就任した。サタ大統領は、選挙公約に掲げた雇用創出、産業開発、経済多角化等に取り組んだが、2014年10月、病氣療養のため滞在していた英国で死去。

2015年1月、大統領補欠選挙にて、与党PFのルング国防大臣兼法務大臣（当時）が勝利し、大統領に就任した。ルング大統領は故サタ大統領の路線を継続し、産業構造改革や貿易投資誘致に取り組んだ。

2016年8月11日、大統領選挙及び国民議会議員選挙が行われ、現職のルング大統領が勝利し、与党PFが過半数の議席を獲得。同9月30日、ルング大統領は国民議会・第1会期開会式スピーチにおいて、引き続き住宅、道路、空港、鉄道等の社会経済インフラに関し、質量ともに不足無い状態で、適切に機能させることに努める旨述べた。

省庁等の構成については別添のとおり。

(2) 運輸関係行政機関の概要

2015年の省庁再編により、Ministry of Transport、Works、Supply and CommunicationがMinistry of Works and Supply及びMinistry of Communication and Transportに分けられた。さらに、2016年の省庁再編により、Ministry of Housing and Infrastructureが設立された。運輸関係行政に関しては、現在、Ministry of Works and Supplyが制度設計、Ministry of Communication and Transportがインフラの維持管理、Ministry of Housing and Infrastructureがインフラの新規整備を担っているが、上記のとおり省庁再編が継続的に行われていることもあり、所管はしばしば変更される傾向にある。

Ministry of Works and Supplyの大臣はマシュー・ンクワ（Hon. Matthew Nkhuwa）、次官（Permanent Secretary）はジョー・カペンバ（Mr. Joe Kapembwa）。

Ministry of Communication and Transport の大臣はブライアン・ムシンバ (Hon. Brian Mushimba) 、次官はミシェック・ルング (Mr. Misheck Lungu) 。

Ministry of Housing and Infrastructure の大臣はロナルド・チトテラ (Hon. Ronald Chitotela) 、次官はチャールズ・ムショタ (Mr. Charles Mushota) 。

また、ザンビア政府は、基幹道路網の道路・橋梁の建設・維持管理を行うため、2002年に道路開発庁 (Road Development Agency) を設立したが、人員や技術能力の不足などが課題となっている。

2. 運輸の概況

(1) 運輸事情

ザンビアは海に面していない内陸国であり、周りを取り囲む8カ国 (コンゴ (民) 共和国、タンザニア、マラウィ、モザンビーク、ジンバブエ、ボツワナ、ナミビア、アンゴラ) と国境を接しており、海港は存在しない。8カ国との国境線の要所要所に、出入国管理、税関など人や車両、物品の出入りを管理するための事務所が置かれている。

内陸国で陸続きの国境を抱えているがゆえの課題や問題があり、例えば、ザンビアの周辺では紛争や混乱が続いた国もあり、このためザンビアに大量に難民が流入したり、周辺国から大量に流入した銃器を使った犯罪が発生する。外国との物資の輸出入の大部分を鉄道やトラックで行うため、周辺国と通じる交通網の整備は重要な課題である。また、ヨーロッパやアジアから船で輸送される物資は、南アフリカやタンザニアの海港にまず到着し、それから陸路でザンビアに運ばれるため (逆に輸出の場合も同様)、輸送コストがかさむということも課題である。

(2) その他 (交通分野における環境面での政策・法制度等)

ザンビアの燃料価格は全国一律に定められている。昨今、燃料価格がしばしば変更されており、平成28年10月22日に値上げが行われ、ガソリンは1リットルあたり3.83クワチャ増の13.7クワチャ、ディーゼルは1リットルあたり2.81クワチャ増の11.4クワチャ、灯油は1リットルあたり1.91クワチャ増の8.03クワチャとなった。これは、平成27年7月の値上げ依頼、クワチャの外国為替レートが約30%下落したことが背景となっている。さらに、平成29年1月3日に値下げが行われ、ガソリン1リットルあたり12.5クワチャ、ディーゼル10.7クワチャ、灯油6.81クワチャとなり、平成28年10月の値上げが若干緩和された (1米ドル約10クワチャ) 。

3. 航空

(1) 概要

国内には、200以上の空港及び飛行場 (旅客用でないものも含む) があり、うち、ルサカ、

リビングストン、ンドラ及びムフエの4空港は国際空港である。なお、ンドラ国際空港は、1930年代に英国軍用空港として開港し、1960年に民間空港の利用ができるようになった。今では、ルサカ国際空港、リビングストン国際空港に次ぐ3番目の利用客数である。また、主要な地方空港はカサマ、ソルウェジ及びキトウエの3空港である。

また、2013年以降、4国際空港の改修工事に向けた動きが活発になっている。首都に位置するサカ国際空港においては、現在再整備が進んでおり、2019年までに完了する見込み。リビングストン国際空港は、2013年8月24日～29日に開催された世界観光機関総会（UNWTO-GA）に合わせ、ザンビア政府の自己資金で新ターミナルを建設した。

現在、ザンビアに乗り入れている国際航空会社は、南アフリカ航空、ケニア航空、エミレーツ航空、エチオピア航空等である。国内の航空会社としては、プロフライト等数社及び貨物便数社が運航している。定期国際線は、ヨハネスブルグ、ドバイ、ナイロビ等であり、国内定期線は、ルサカを起点にリビングストン、ンドラ、ムフエ、ソルウェジ、キトウエ、カサマの6都市である。年間乗客数は、国際線の増強とそれに伴う利用者の増加から、2000年には約45万人であったものが、2012年には100万人を突破している。ザンベジ航空は、当国唯一の国際線を有する航空会社であり、かつては、ルサカ～ダルエスサラーム（タンザニア）、ハラレ（ジンバブエ）、ヨハネスブルグ（南アフリカ）、ケープタウン（南アフリカ）、キンシャサ（コンゴ民主共和国）、ルブンバシ（コンゴ民主共和国）、ンドラ～ヨハネスブルグ（南アフリカ）、リビングストン～ケープタウン（南アフリカ）が運航していた。2008年に国内線の運航も開始した。しかし、安全基準の遵守がなされない状態が続き危険性が増したこと及び不安定なフライトスケジュール（整備不良による機体の不具合のため、定期便の遅延・欠航が多発）の頻発により、ザンビア政府は、2011年11月1日より運航許可を停止した。

(2) 政府の航空政策・最近の動向

ザンビア政府は、2016年予算発表にて、新たな国営航空会社設立を検討している旨発表したが、財政難により同計画は延期となっている。

4. 鉄道

(1) 概要

国内の鉄道の運営管理は、政府が2003年に鉄道を民営化し、ザンビア鉄道システム社（RSZ: Railway Systems of Zambia）との20年間の管理運営契約（RSZは、施設の維持、管理、施設の運営を担当。ザンビア政府が、料金設定及びRSZ業務のモニタリングを担当。）を締結していたが、その間、まともな維持管理がなされなかったため、インフラ及び貨車等が使い物にならない状態になり、2012年、政府が契約を打ち切った。現在は、運営管理を国営のザンビア鉄道社（ZRL: Zambia Railway Limited）に移管し、鉄道再建に努めている。現在、ZRLが管理している鉄道延長は、主要鉄道網が848km、地方部が400kmの合計

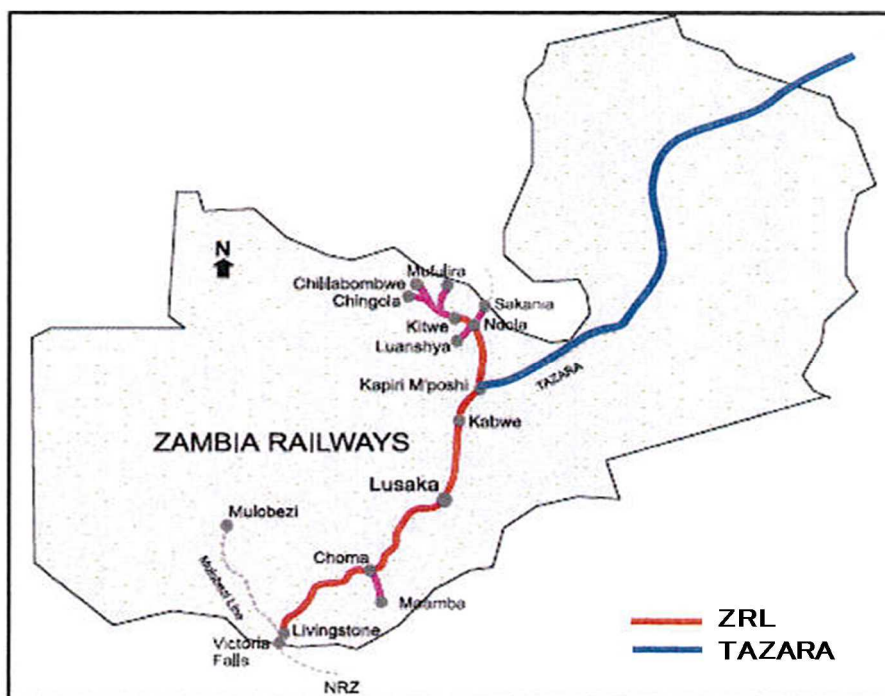
1,248kmである。かつては、ルサカとンドラを結ぶ路線に日本製の気動車が走行しており、客車が運行されていたこともある。2013年、政府はZRLに対しユーロボンド債による1億2,000万米ドルの資金供与を行い、既存の鉄道・列車の改修に取り組んでいる。これにより、2017年までの5年間に現在の輸送能力110万トンから500万トンに増強する計画である。

また、カピリ・ムポシから北部州を通過し、タンザニアに向かうタンザニア・ザンビア鉄道（TAZARA鉄道）があり、総延長1,860km、ザンビア国内における延長は950kmである。TAZARA鉄道は、1970年に中国による援助で建設が開始され1975年に完成した。アパルトヘイト政策による経済封鎖の影響で南アフリカ経由で鉄鉱石の輸出が不可能となったため、インド洋への鉱物資源輸送の代替ルートの確保という目的で建設された。ザンビア政府とタンザニア政府による共同出資会社（TAZARA：Tanzania-Zambia Railway Authority）が運営している。

(2) 政府の鉄道政策・最近の動向

ザンビア財務大臣は、2016年11月に行われた国民議会における2017年予算演説で、未開発地域の鉄道新設を推進していくこと、さらに、その一部は中国・アフリカ協力フォーラム（FOCAC）の取り決めに基づき資金が援助される旨を発表。

(3) 主要路線：路線図を添付



5. 自動車

(1) 政府の基本政策・最近の動向

現在、ザンビア国内の主要幹線道路約8,000kmを整備するLink Zambia 8000 Projectが推進されている。これは、主に地方部における主要都市（州都等）を連結する道路整備であり、アスファルト舗装に加え、簡易的な舗装（アスファルト骨材を巻いて平らにならず手法）も含まれる。財源は、各国ドナーの財政支援、資金協力、政府の自己資金で賄われている。中国の投資が目立っており、主に中国企業（Avic社等）が受注し、建設が進められている状態である。

ルサカ市については、ルサカ市内の道路400kmの舗装工事を行うLusaka 400 Projectが2013年7月より実施されている。中国企業のAvic社が受注し、整備が進められている。

なお、これまで、日本の開発協力により、ルサカ市内の道路約150kmが整備されており、それには、グレートイースト道路等、国際回廊となる重要な幹線道路も含まれる。

(2) 自動車の車検について

ザンビア国民に対しては、年に1度の簡易な点検整備（ブレーキランプやウィンカーの作動確認等）が義務づけられている。これを怠った者には罰金が課せられる。

(3) 保険制度

自動車保険は、ザンビア国営保険会社（Zambia State Insurance Corporation）の安価な保険、掛金は高くなるが比較的保証が手厚いProfessional Insurance社の保険等があるが、保険金の限度額は概して低い。盗難保険については、当地で自動車の盗難が多いことから保険料は非常に高額。

(4) 自動車登録制度

市交通局への申請により、ナンバーの入った車両登録証（ホワイトブック）が発行され、登録が完了する。

(5) その他

ザンビアで運転するには、ザンビアの運転免許証が必要。ザンビアは、ジュネーブ条約加盟国ではないため、原則として国際免許証で運転することはできない。ザンビアの運転免許証は5年間有効。

スピード違反の取り締まりが時々行われている。シートベルト着用に関して当地でも着用は義務であり、10歳未満の子供は後部座席で可能な限りチャイルドシートの使用、もしくはシートベルトの着用が義務付けられている。

道路利用者は、大型トラック、長距離バス、通勤及び通学に利用される中小型車等々だが、そのほとんどが中古車である。特に、中小型車は、90%以上が日本車の中古車であり、その中でもトヨタ車が圧倒的なシェアを占める。自動車登録台数は増加を続けており、これに伴い、特にルサカ市の渋滞が激しさを増している。さらに交通事故に関しては、大型バスと大型トラックの正面衝突事故が発生する等、一度事故になると数十人という単位

で死者が出るものが多い。これは、幹線道路網が、片側1車線、最高速度規制が80km～120km/hの区間が多いためであり、無理な追い越しによる事故は悲惨さを増す結果となっている。

6. 観光

(1) 概要

ザンビアには、世界三大瀑布のうちの1つで、ザンビアで唯一世界遺産に登録されているヴィクトリア・フォールズをはじめ、多くの国立公園やサファリが存在（これらの地域の総面積はザンビアの国土の約30%を占める）するが、未だ開発途上にあり、インフラ整備や人材育成の面において多くの課題を有している。

観光業に関するザンビア政府関係機関としては、Ministry of Tourism and Artsを筆頭に、その関連機関として、観光産業における企業登録やザンビアの観光の国内外の宣伝・マーケティングを担う、ザンビア観光委員会（Zambia Tourist Board (ZTB)）や国立公園やサファリ管理地域、野生動物の管理・保護を担うザンビア野生動物保護庁（Zambia Wildlife Authority (ZAWA)）、国家遺産である記念碑や場所の指定、登録、保護を担う国家遺産保護委員会（National Heritage Conservation Commission (NHCC)）、環境影響評価などを実施するザンビア環境管理局（Zambia Environmental Management Agency (ZEMA)）などが設置されている。

(2) 観光に関する法制度

- ・観光ホスピタリティー法（2007年法律第23号）（Tourism and Hospitality Act No. 23, 2007）
- ・ザンビア野生動物法（1998年法律第12号）（Zambia Wildlife Act No. 12, 1998）
- ・国家芸術評議会法（1994年法律第31号）（National Arts Council Act No. 31, 1994）

(3) 政府の基本政策・最近の動向

ザンビア政府は、ビジョン2030及び第6次国家開発計画に則り、多くの観光客を呼び込むことによる観光業活性化と投資機会拡大及び雇用創出を目指すとして、2011年7月に世銀、DfID、ザンビアの観光関連企業等の協力のもとに、ザンビア観光促進のための新しいロゴや標語を発表し、同時に日本人（元JICAシニアボランティア）を含む5名（残りの4名はザンビア人）のザンビア観光大使を任命するなどの取り組みも行っている。さらには、2013年8月24日～29日にかけて、世界観光機関総会（UNWTO-GA）が開催され（ザンビアとジンバブエの共同ホスト、ザンビア側の開催地はリビングストーン市）、ヴィクトリア・フォールズをはじめとするザンビアの観光資源を世界にアピールした。

1999年に制定されたザンビア観光政策（Tourism Policy, 1999）は間もなく廃止予定であるが、自然文化遺産の保護を損なわない形での、官民主導による質の高い開発を通じて、

観光業がザンビアの人びとの生活の質向上に貢献することを目的としている。現在、新たな政策が起草中である。

また、ザンビア政府によれば、観光開発の可能性のある今後の具体的な観光資源のタマとして以下のような可能性を探っているとの報告もある。

- ・ 741種類にも及ぶ鳥類の登録を背景としたバードウォッチング観光開発
- ・ 73の民族の伝統工芸品や伝統的行事（31の民族が毎年実施）を資源とした観光開発
- ・ ルアプラ州バングウェウル湖の湖畔（白い砂浜）でのウォータースポーツの観光開発
- ・ リビングストーン周辺におけるアドベンチャー系観光振興の強化（バンジージャンプ、ボートクルーズ、スキューバ・ダイビング等）

その他、ザンビア政策研究所（ZIPAR）によると、以下の投資機会も存在する。

- ・ グレーターリビングストーン開発：宿泊施設、国際会議場、ショッピングセンターなど
- ・ タンガニーカ湖近辺のカサバベイ観光リゾート開発：スンプ国立公園及びトンドウワ・カプタ野生生物管理区域には、滝や温泉が存在
- ・ 美術館開発及び国家遺産保全委員会（National Heritage Conservation Commission）が指定するヘリテージ・サイトへの投資

7. 国際協力（ODA対象国）

(1) ODA受入官庁組織図

ODA受入官庁はMinistry of Finance。以下の7部署で構成され、国の財務の管理運営を担っている。

- ・ Budget Office
- ・ Economic Management Department
- ・ Government Stores
- ・ Human Resource and Administration
- ・ Investments and Debt Management Department
- ・ Office of the Accountant General
- ・ Office of the Controller of Internal Audit

在ザンビア日本国大使館とザンビア政府とのODAに関する調整・手続は、同省の経済管理局（Economic Management Department）を通して行われている。大臣はフェリックス・ムタティ（Hon. Felix Mutati）、事務方トップである財務官（Secretary to the Treasury）はフレッドソン・ヤンバ（Mr. Fredson Yamba）、次官（Permanent Secretary）はロナルド・シムウィンガ（Dr. Ronald Simwinda）及びパメラ・カバンバ（Mrs. Pamela C. Kabamba）の2名。

(2) 国際協力に関する政府の政策、最近の動向及び今後の課題と注目すべきプロジェクトの概要等

現在、ザンビア政府とIMFはザンビアの財政再建に向けた協議中。今後予定されているIMF支援のコンディショナリティとして、ザンビア政府の借り入れ制限が設けられた場合、ODAの実施等にも影響を及ぼしうるため、今後の動向に注視が必要。

The Government of the Republic of Zambia

kindly note the latest updates in Red

Office of the President

State House

President: **H.E. Mr. Edgar C. Lungu**

Principal Private Secretary: **Mr. Francis Chalabesa**

Senior Private Secretaries: **Mr. Gershom Siame**
Mr. Ogeon Gondwe

Special Assistant to the President: **Mr. Amos Chanda**
(Press and Public Relations)

Special Assistant to the President: **Mrs Cecilia Mulenga**
(Chief Analyst for Press and Public Relations)

Special Assistant to the President: **Mr. Sukwana Lukangaba**
(For Legal Affairs at State House.)

Special Assistant to the President: **Mr. Hibeene Mwiinga**
(Economic and Development Affairs)

Special Assistant to the President: **Vacant**
(Project Implementation and Monitoring)

Special Assistant to the President: **Mr. Joseph Mukupa**
(Chief Analyst Project Implementation and Monitoring)

Special Assistant to the President: **Mr. Kaizer Zulu**
(Political Affairs)

Special Assistant to the President: **Mr. Henry Lumbeta**
(Chief Policy Analyst)

Permanent Secretary: **Ms Christah Ursula Kalulu**

Office of the Vice President

Vice President: Her Honour, Mrs. Inonge Wina

Senior Private Secretary: **Amb. Sheila Siwela**

Permanent Secretaries: **Mrs. Rosemary Musenge**
Mr Stephen Mwansa (Administration)
Ms Juliana Chilombo (Parliamentary Business in the Office of the Vice President)

Disaster Mgmt & Mitigation Unit
Coordinator: **Mr. Patrick Kangwa**

Cabinet Office

Secretary to the Cabinet: **Dr. Rowland Msiska**

Deputy Secretary to Cabinet: **Amb. Peter L. Kasanda**

Permanent Secretaries: **Mr. Boniface Chimbwali** (Public Service Management Division)
Mr. Emmanuel Mali (Public Policy Specialist)
Mr. Ndashe Yumba(Management Devpt.)
Ms. Margaret Miyoba
Ms. Mbolwa Muyaba (Remuneration)
Mr Mushuma Mulenga –Private Sector Development, Industrialisation and Job creation

Chief Government Spokesperson: **Hon. Ms Kampamba Mulenga, (MP)**

Chief Justice: **Her Ladyship Madam Irene C. Mambilima**

Acting Deputy Chief Justice: **Justice Marvin Mwanamwambwa**

Attorney General: **Mr. Likando Kalaluka**

Solicitor General: **Mr. Abraham Mwansa, SC**

Director of Public Prosecutions: **Mrs. Lillian Shawa Siyunyi**

ZAF Commander: **Lt. Gen. Eric Chimese**

Zambia Army Commander: **Lt. Gen. Paul Mihova**

ZNS Commandant: **Lt. Gen. Nathan Mulenga**

Zambia Security and Intelligence Services-Director General: **Mr Samuel Nkhoma**

National Assembly of Zambia

Speaker of the National Assembly: **Rt. Hon. Dr. Patrick Matibini**

First Deputy Speaker of the National Assembly: **Hon. Catherine Namugala**

Second Deputy Speaker of the National Assembly: **Hon. Mwimba Henry Malama**

Government Chief Whip: **Hon. Richard Musukwa, (MP)**

MINISTRIES

1. Ministry of Finance.

Minister: **Hon. Felix Mutati, MP (Nominated)**

Secretary to the Treasury: **Mr. Fredson Yamba**

Accountant General: **Mr. Dick Shichembe**

Permanent Secretaries: **Mr. Mukuli Chikuba** (Economic Mgmt. & Finance)
Mrs. Pamela C. Kabamba (Budget & Econ.)

2. Ministry of Justice.

Minister: **Hon. Given Lubinda, (MP)**

Permanent Secretary: **Mrs. Patricia D. Jere**

3. Ministry of Defence.

Minister: **Hon. Davis Chama, MP (Nominated)**

Permanent Secretary: **Mr. Sturdy Mwale**

4. Ministry of Home Affairs.

Minister: **Hon. Stephen Kampyongo, MP**

Permanent Secretary: **Professor Elwyn Chomba**

Inspector General of Police: **Mr. Kakoma Kanganja**

Deputy Inspectors General of Police: **Mr. Eugene Sibote,**

Mr. Malcolm. M. Mulenga

Commissioner of Police (Lusaka Province): **Mr. Nelson Phiri**

5. Ministry of Health.

Minister: **Hon. Dr. Chitalu Chilufya, MP**

Permanent Secretaries: **Mr. John Moyo (Administration)**
Dr. Jabbin L. Mulwanda (Technical Services)

6. Ministry of Foreign Affairs.

Minister: **Hon. Harry Kalaba, MP**

Permanent Secretary: **Amb. Chalwe Lombe**

7. Ministry of Agriculture.

Minister: **Hon. Dora Siliya, (MP)**

Permanent Secretary: **Mr. Julius Shawa**

8. Ministry of Fisheries and Livestock.

Minister: **Hon. Michael Katambo, (MP)**

Permanent Secretary: **Dr. David Shamulenge**

9. Ministry of National Development Planning.

Minister: **Hon. Lucky Mulusa, (MP)** (Nominated)

Permanent Secretary: **Mr Chola Chabala**

10. Ministry of Information and Broadcasting Services.

Minister: **Hon. Kampamba Mulenga, (MP)**

Permanent Secretary: **Mr. Godfrey Malama**

11. Ministry of Commerce, Trade and Industry.

Minister: **Hon. Margaret Mwanakatwe, MP**

Permanent Secretary: **Ms. Kayula Siame**

12. **Ministry of Local Government.**

Minister: **Hon. Vincent Mwale, (MP)**

Permanent Secretary: **Mr. Stanford Mschili (Housing)**
Mr. Amos Malupenga (Local Government)

13. **Ministry of Mines, and Minerals Development.**

Minister: **Hon. Christopher Yaluma, (MP)**

Permanent Secretary: **Mr. Paul Chanda**

14. **Ministry of Tourism and Arts.**

Minister: **Hon. Charles Romel Banda, (MP)**

Permanent Secretary: **Dr Liya Mutale**

15. **Ministry of Labour and Social Security.**

Minister: **Hon. Joyce Nonde-Simukoko, MP (Nominated)**

Permanent Secretary: **Mr. Barnaby Mulenga**

16. **Ministry of Higher Education.**

Minister: **Hon. Prof. Nkandu Luo, (MP)**

Permanent Secretary: **Mr. Owen Mugemezulu**

17. **Ministry of General Education.**

Minister: **Hon. Dr. Dennis Musuku Wachinga, MP**

Permanent Secretary: **Mr Henry Chileshe Tukombe**

18. Ministry of Lands.

Minister: **Hon. Jean Kapata, (MP)**

Permanent Secretary: **Mr. Trevor Kaumba**

Commissioner of Lands: **Mr. Wilfred Muma**

19. Ministry of Community Development and Social Welfare.

Minister: **Hon. Emirene Kabanshi, (MP)**

Permanent Secretary: **Rev. Howard Sikwela**

20. Ministry of Works and Supply

Minister: **Hon. Matthew Nkhuwa, (MP)**

Permanent Secretary: **Mr. Joe Kapembwa**

21. Ministry of Gender

Minister: **Hon. Victoria Kalima, (MP)**

Permanent Secretary: **Ms. Daisy Ng'ambi**

22. Ministry of Youth and Sport

Minister: **Hon. Moses Mawere, (MP)**

Permanent Secretary: **Ms. Agnes Musunga**

23. Ministry of Chiefs and Traditional Affairs

Minister: **Hon. Lawrence John Sicalwe, (MP)**

Permanent Secretary: **Mr. Bernard Pwete**

24. Ministry of Energy

Minister: **Hon. David Mabumba, (MP)**

Permanent Secretary: **Brig. General Emelda Chola (Energy)**

25. Ministry of Communication and Transport

Minister: **Hon.Mr Brian Mushimba, (MP)**

Permanent Secretary: **Mr Misheck Lungu**

26. Ministry of National Guidance and Religious Affairs.

Minister: **Hon. Rev Godfridah Sumaili, MP (Nominated)**

Permanent Secretary: **Ms Sabina Chifwepa**

27. Ministry for Presidential Affairs.

Minister: **Hon. Freedom Chomba Sikazwe, (MP)**

Permanent Secretary: **Vacant**

28. Ministry for Water and Sanitation and Environmental Protection.

Minister: **Hon. Lloyd Mulenga Kaziya, (MP)**

Permanent Secretary: **Bishop Edward Chomba**

29. Ministry of Housing and Infrastructure Development.

Minister: **Hon. Ronald Chitotela, (MP)**

Permanent Secretary: **Mr. Charles Mushota**

30. Minister in Office of the Vice-President

Minister: **Hon. Sylvia Bambala Chalikosa, (MP)**

Permanent Secretary: **Vacant**

Provinces

1. **Central Province**
Minister: **Hon.Sydney Mushanga, MP**
Permanent Secretary: **Ms. Edwidge Mutale**

2. **Copperbelt Province**
Minister: **Hon. Bowman Lusambo, MP**
Permanent Secretary: **Mr Elias Kamanga**

Rev. Howard Sikwela

3. **Eastern Province**
Minister: **Hon. Makebi Zulu, MP**
Permanent Secretary: **Mr. Chanda Kasolo**

4. **Luapula Province**
Minister: **Hon. Nixon Chilangwa, MP**
Permanent Secretary: **Dr. Buleti Nsemukila**

5. **Lusaka Province**
Minister: **Hon.Japhen Mwakalombe, MP**
Permanent Secretary: **Mr. Charles Sipanje**

6. **Northern Province**
Minister: **Hon. Brian Mundubile, MP**
Permanent Secretary: **Mr Jobix Kalumba**

7. **North-Western Province**
Minister: **Hon. Richard Kapita, MP (Nominated)**
Permanent Secretary: **Mr. Ephraim Mateyo**

8. **Southern Province**
Minister: **Hon. Edify Hamukale, MP (Nominated)**

Permanent Secretary: **Mr. Sibanze Simuchoba**

9. **Western Province**
Minister: **Hon. Nathaniel Mubukwanu, MP (Nominated)**

Permanent Secretary: **Mr. Liomba Mwangala**

10. **Muchinga Province**
Minister: **Hon. Malozo Sichone, MP**
Permanent Secretary: **Mr. Bright Nundwe**